

平成27年度 第1回 燕・弥彦地域公共交通会議 会議録（概要版）

日時：平成27年5月27日（水）午後2時～3時

場所：燕市役所 1階 つばめホール

出席者（敬称略）

委員 会長 燕市長 鈴木 力

副会長 弥彦村長 小林 豊彦

国土交通省 新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 蝶名林 幸雄

新潟県 燕警察署 交通課長 牛嶋 眞（代理）

新潟県 西蒲警察署 交通課長 今川 佳彦（代理）

東日本旅客鉄道株式会社 業務総括助役 服部 龍男（代理）

新潟県立吉田病院 事務長 藤田 桂輔

住民代表（分水地区）若林 與一

（吉田地区）中村 カオル

（弥彦村）坂井 洋一郎

公益社団法人新潟県バス協会 専務理事 高橋 清吉

新潟交通観光バス株式会社 潟東営業所長 雨宮 利之

越後交通株式会社 三条営業所 所長 古川原 勇

越佐観光バス株式会社 専務取締役 佐藤 洋彰（代理）

株式会社燕タクシー 代表取締役 竹内 邦彦

燕市企画財政部副主幹 杉本 俊哉（代理）、燕市商工観光部長 堀 孝一

燕市都市整備部長 五十嵐 一夫、燕市健康福祉部長 小林 恵美子

燕市教育委員会教育次長 金子 彰男、弥彦村総務課長 小林 保夫

弥彦村産業振興課長 小森 順一、弥彦村建設企業課長 石塚 豊

弥彦村住民福祉課長 笹岡 正夫、弥彦村教育委員会教育課長 小林 栄一

（計25名）

欠席：新潟県 三条地域振興局 企画振興部長 杉山 興

独立行政法人労働者健康福祉機構 燕労災病院 事務局長 高江 裕洋

住民代表（燕地区）竹井 満喜子

（弥彦村）阿部 徳子

連合県央地域協議会 事務局長 佐藤 春男

（計5名）

事務局：（燕市）

市民生活部長 広野 義徳、生活環境課長 保倉 茂
生活環境課長補佐 更科 明大、交通政策係長 亀山 修
交通政策係主任 小黒 明子、交通政策係主任 八子 克己

（弥彦村）

総務課 企画調整係長 坂爪 明博

次第：

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 事

- (1) 燕市デマンド交通及び循環バスの利用状況について〔資料1〕
- (2) 平成26年度燕・弥彦地域公共交通会議決算報告について〔資料2〕
- (3) 平成27年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算（案）について〔資料3〕
- (4) 弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の利用状況について〔資料4〕
- (5) 燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について〔資料5〕
- (6) その他

4. 閉 会

《会議資料》

- 資料1 循環バス「スワロー号」・デマンド交通「おでかけきららん号」の利用状況
- 資料2 平成26年度 燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出決算
- 資料3 平成27年度 燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算書（案）
- 資料4 弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の利用状況
- 資料5 生活交通確保維持改善計画（案）
- 資料5-1 国及び県のバス補助制度概要

1. 開会

【事務局】

皆様、本日はお忙しいところご出席を賜りましてありがとうございます。定刻になりましたので、これより平成 27 年度第 1 回燕・弥彦地域公共交通会議を開会させていただきます。

私は事務局を務めます生活環境課の保倉でございます。よろしくお願い申し上げます。

2. 会長あいさつ

【事務局】

開会に当たりまして、この会議の会長であります、燕市長がごあいさつを申し上げます。

【会長】

皆様、本日は大変ご多忙のところ今年度の第 1 回燕・弥彦地域公共交通会議にご出席くださいまして深く感謝申し上げます。

燕市の公共交通につきまして、「おでかけきららん号予約センター」が 5 月 7 日より燕市民交流センター 2 階に移転し、順調に業務を遂行しております。

デマンド交通「おでかけきららん号」・循環バス「スワロー号」共に好評をいただいております。これもひとえに運行される事業者をはじめ関係の皆様のご尽力、ご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

さて、燕市と弥彦村での定住自立圏形成協定に基づき推進する、広域循環バス運行事業と予約制乗合ワゴン車運行拡大事業でございます。

弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」につきましては、4 月 1 日より運行を開始し、燕市内への乗り入れに伴い新たな利用者がおられると聞いております。

また、「おでかけきららん号」の弥彦村までのエリア拡大事業につきましては、平成 26 年度ご承認いただいた「西エリア」として 7 月 1 日からの運行拡大に向け準備を進めております。

さて、本日の議題につきましては、平成 26 年度のきららん号・スワロー号の利用状況、平成 26 年度公共交通の決算、平成 27 年度予算及びやひこ号の利用状況、燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画となっております。

お集まりの委員の皆様のご専門的な見地から、また、市民の代表としてのお立場から、どうか忌憚のないご意見、ご提言を賜りますようお願い申しあげまして、ごあいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございます。続きまして、今回が初めての出席となります、副会長の小林弥彦村長様からごあいさつをいただきたいと思います。

【副会長】

弥彦村長の小林でございます。4月1日から弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」が運行開始にいたったところであります。これから、利用者の皆さんにとってさらに便利な交通手段となっていくことを非常に期待するところであります。ただ、初年度でございますので、いろいろな要望や不満も聞いております。できるだけ、なんとしても皆さんからご協力をいただきまして、村民の皆さんが利用しやすいように改善していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。それでは次に資料の確認をお願いいたします。

本日、机上に配布させていただきました、「次第」、「委員名簿」、「配席図」、資料1から資料5-1まででございます。そのほかに、デマンド交通「おでかけきららん号」の新しいチラシをご用意させていただいております。不足している資料はございませんでしょうか。

なお、本来であれば、事前に資料を配付するべきところではありますが、都合により当日配付となりましたこととお詫び申し上げます。

次に、新年度第1回の会議に当たりまして、人事異動により新たに委員になられた方がいらっしゃいますので、ご紹介させていただきます。委員名簿をご覧ください。順にご紹介をさせていただきますので、大変恐縮ですが自席にてご起立をお願いいたします。

最初に、名簿の3番、国土交通省北陸運輸局新潟運輸支局首席運輸企画専門官の蝶名林幸雄様です。次に、名簿の22番、燕市商工観光部長の堀 孝一様です。次に、名簿の26番、弥彦村総務課長の小林 保夫様です。次に、名簿の27番、弥彦村産業振興課長の小森順一様です。次に、名簿の28番弥彦村建設企業課長の石塚 豊様です。次に、名簿の29番、弥彦村住民福祉課長の笹岡 正夫様です。次に、名簿の30番、弥彦村教育委員会教育課長の小林 栄一様です。

また、名簿の4番、燕警察署の齊藤委員に代わり交通課長の牛嶋様から、名簿の5番、西蒲警察署の渡邊委員に代わり交通課長の今川様から、名簿の7番、東日本旅客鉄道株式会社の時田委員に代わり業務総括助役の服部様から、名簿の17番、新潟交通観光バス株式会社の田巻委員に代わり潟東営業所長の雨宮様から、名簿の19番、越佐観光バス株式会社の佐藤委員に代わり専務取締役の佐藤様から、名簿の21番、燕市企画財政部長の五十嵐委員に代わり企画政策課副主幹の杉本様からご出席をいただいておりますのでご報告申し上げます。

これにより、委員30名のうち代理出席を含め過半数の25名の委員からご出席いただいておりますので、「燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱」第10条第2項の規定に基づき、本日の会議が成立していることをご報告申し上げます。

3. 議 事

【事務局】

では、これより議事に入りますが、本日の終了時間は、午後 3 時頃を予定しております。スムーズな進行にご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、議事進行につきましては、設置要綱に基づき会長からお願いいたします。

(1) 燕市デマンド交通及び循環バスの利用状況について

【会長】

それでは、私の方で会議を進行いたします。議題の「(1) 燕市デマンド交通及び循環バスの利用状況」について、事務局説明を願います。

【事務局】

《資料 1 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことにつきましてご意見、質疑等ありましたら挙手にて発言願います。

何かございませんでしょうか。特にないようですので、「燕市デマンド交通及び循環バスの利用状況」については以上で終了します。

(2) 平成 26 年度燕・弥彦地域公共交通会議決算報告について

【会長】

次に、議題の「(2) 平成 26 年度燕・弥彦地域公共交通会議決算報告」について、事務局説明願います。

【事務局】

《資料 2 に基づき説明》

【会長】

歳入の負担金が減っている理由を説明してください。

【事務局】

当初予算では、デマンド交通については、国の補助金を見込んでおります。その中で、利用者数の増加により料金収入の伸びがありましたし、国の補助金等も当初想定していたよりも多くもらえたことがあります。なお、当初予算では、負担金は燕市 3,397 万 9,000 円、弥彦村は 205 万円でありました。繰越金は回数券未使用分のみを次年度に繰越するこ

ととなっているため、その差し引き計算をした結果、残額を燕市と弥彦村に返還したことによるものです。

【会長】

事務局の説明が終わりました。引き続き、関連がありますので、会計監査報告をお願いいたします。監査員を代表して、県立吉田病院事務長の藤田様、よろしくお願いいたします。

【県立吉田病院 藤田委員】

《資料 2 会計監査報告書に基づき報告》

【会長】

ありがとうございました。ただ今の平成 26 年度決算報告並びに監査報告についてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。いかがでしょうか。

なにかありませんか。ないようですので、「平成 26 年度燕・弥彦地域公共交通会議決算報告」についてご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって「平成 26 年度決算報告」については承認されました。

(3) 平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算 (案) について

【会長】

次に、議題の「(3) 平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算 (案)」について、事務局説明願います。

【事務局】

《資料 3 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。なにかありませんか。ないようですので「平成 27 年度 燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算 (案)」についてご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって「平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算」については、原案のとおり承認されました。

(4) 弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の利用状況について

【会長】

それでは、議題「(4) 弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の利用状況」について、事務局説明をお願いします。

【事務局】

《資料4に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。いかがでしょうか。

何かございませんでしょうか。特にないようですので、「弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の利用状況」については以上で終了します。

(5) 燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

【会長】

それでは、本日最後の議題になります、議題「(5) 燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）」について、事務局説明をお願いします。

【事務局】

《資料5に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。

私から1点、補助制度において当初目指していた地域間幹線系統確保維持事業の方には「やひこ号」にも1日150人乗れば平成29年度から移行されるのでしょうか。

【事務局】

1日で75人の利用があれば、輸送量として15人という形になります。ただ、平均乗車密度が低いと補助金の率も低くなる仕組みであるので、多くの利用があれば補助金も多くなるようになることから、いかにPRしていくか今後考えていきたいと思えます。

移行の件については、実績を残さないとならないので、すぐに移行となるわけではなく何年か状況を見てから改めて申請という流れになるかと思えます。

【会長】

他にありませんか。ないようですので「燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画(案)」についてご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって「燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画(案)」については、原案のとおり承認されましたので、後日、国土交通大臣あてに計画の認定について申請することといたします。

(6) その他

【会長】

最後に、議題「(6) その他」であります。事務局で用意している案件はありますか。

【事務局】

「おでかけきららん号」についてご説明いたします。

「おでかけきららん号」の弥彦村までのエリア拡大については、平成26年度第5回会議の説明のとおり、7月1日より西エリアとして運行いたします。それに伴い、新しいチラシを作成いたしました。

燕市は、6月15日号広報つばめ配布時に全戸配布、主な公共施設へ配布、医師会・歯科医師会を通じて各医院に配布する予定です。弥彦村は、5月11日から19日まで行われた住民説明会で配布し、また、5月25日号広報やひこ配布時に全戸配布しております。

内容として、通学併用便については現状を踏まえて配車が困難なため「弥彦村からの利用ができない」旨が、追記されております。

予約センターに関しては、5月2日に燕市民交流センター2階に移転し、5月7日より受付を開始しております。エリア拡大に伴い6月上旬にシステム拡大工事を実施、弥彦村の利用登録者の入力を行い、6月24日(水)より弥彦村からの受付を開始する予定です。

【会長】

事務局からは以上です。せっかくの機会ですので、委員の皆様からその他で何かございませんか。

【坂井委員】

やひこ号の17時過ぎ便はないのかという声があった。買い物や通院など必要不可欠のものであれば、いいのだが、健康増進を目指す周辺散歩やビジョンよしだなどの運動施設を利用することが挙げられます。13時オープンのビジョンよしだを利用するにしても16時便であるとあまりゆっくりできない人もいるとのこと。そんな中で、季節や生活のリズムに応じたバスの時間帯を組み込むことができないかという要望があったので検討い

ただければありがたいです。

【事務局】

当初事務局想定に比べると1号車の利用人数が少ない状況になっています。また、冒頭のごあいさつにおいても弥彦村長さんから村民の要望・不平なども聞いているというお話しがございました。これから利用増進を図っていかねばいけません、運行開始してからまだ2か月しか経過していないので利用状況など諸々の状況を見ながら検討していきたいと考えております。

【会長】

他に何かございませんか。

【中村委員】

時刻表をいつでもどこでも見られるように持ち歩けるサイズの時刻表の作成ができないのでしょうか。スーパーへの買い物など何をするにしても、帰りのバスの時間に合わせないとならないし、もし時刻を忘れたとしてもそういったものをカバンの中に入れておけば大変便利だということを知りました。また、作成するとなると費用の部分があると思いますが、例え有料であっても作成できるものなのかをお聞きしたいと思います。

【事務局】

ミニ版時刻表の作成は予算等の状況なども踏まえて検討したいと思います。また、時刻表の設置場所は医療機関、燕三条 wing、地場産業振興センター、観光関係施設にも設置しておりますが、スーパーでの買い物というのでも踏まえてご協力いただけないかあためてみたいと思います。

【会長】

その他に案件もないようでございますので、以上をもちまして本日の議事は全て終了いたしました。皆様のご協力によりまして、予定より早く会議を終了することができました。ありがとうございました。これから実績を重ねながら関係の皆様からのご協力いただきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願ひします。

これをもちまして、本日の会議を閉会させていただきます。大変お疲れさまでした。

以上